

2018年4月～6月（平成30年） 暗唱聖句 第二期 「終末時代への備え」 口語訳

<p>第一課 四月七日 「龍は、女に対して怒りを発し、女の残りの子ら、すなわち、神の戒めを守り、イエスのあかしを持っている者たちに対して、戦いをいどむために、出て行った」 黙示録 一・二ノ一七 口語訳</p>	<p>第二課 四月一日 「そして王はダニエルに答えて言った、『あなたがこの秘密をあらわすことができたのを見ると、まことに、あなたがたの神は神々の神、王たちの主であって、秘密をあらわされるかただ』」 ダニエル 二ノ四七 口語訳</p>	<p>第三課 四月二日 「勝利を得る者には、わたしと共にわたしの座につかせよう。それはちようど、わたしが勝利を得てわたしの父と共にその御座についたのと同様である」 黙示録 三ノ二二 口語訳</p>	<p>第四課 四月二八日 「わたしたちが神を愛したのではなく、神がわたしたちを愛して下さって、わたしたちの罪のためにあがないの供え物として、御子をおつかわしになった。ここに愛がある」 ヨハネ第一 四ノ一〇 口語訳</p>	<p>第五課 五月五日 「それゆえに、神は彼を高く引き上げ、すべての名にまさる名を彼に賜わった。それは、イエスの御名によって、天上のもの、地上のもの、地下のものなど、あらゆるものがひびをかがめ」 ピリピ 二ノ九、一〇 口語訳</p>	<p>第六課 五月二二日 「彼は、いと高き者に敵して言葉を出し、かつ、いと高き者の聖徒を悩ます。彼はまた時と律法とを変えようと望む。聖徒はひと時と、ふた時と、半時の間、彼の手にわたされる」 ダニエル 七ノ二五 口語訳</p>	<p>第七課 五月一九日 「にせキリストたちや、にせ預言者たちが起って、大いなるしるしと奇跡とを行い、できれば、選民をも惑わそうとするであろう」 マタイ 二四ノ二四 口語訳</p>
<p>第八課 五月二六日 「わたしは、もうひとりの御使が中空を飛ぶのを見た。彼は地に住む者、すなわち、あらゆる国民、部族、国語、民族に宣べ伝えるために、永遠の福音をたずさえてき(た)」 黙示録 一四ノ六 口語訳</p>	<p>第九課 六月二日 「この巨大な龍、すなわち、悪魔とか、サタンとか呼ばれ、全世界を惑わす年を経たへびは、地に投げ落され、その使たちも、もろともに投げ落された」 黙示録 一・二ノ九 口語訳</p>	<p>第一〇課 六月九日 「その時あなたの民を守っている大いなる君ミカエルが立ちあがります。また国が始まってから、その時にいたるまで、かつてなかったほどの悩みの時があるでしょう。しかし、その時あなたの民は救われます。すなわちあの書に名をしるされた者は皆救われます」 ダニエル 一二ノ一 口語訳</p>	<p>第一二課 六月一六日 「彼らは、神の僕(しもべ)モーセの歌と小羊の歌とを歌って言った、『全能者にして主なる神よ、あなたのみわざは、大いなる、また驚くべきものであります。万民の王よ、あなたの道は正しく、かつ真実であります』」 黙示録 一五ノ三 口語訳</p>	<p>第一二課 六月二三日 「その額には、一つの名がしるされている。それは奥義であって、『大いなるバビロン、淫婦どもと地の憎むべきものらの母』というのであった」 黙示録 一七ノ五 口語訳</p>	<p>第一三課 六月三〇日 「ちようど、いなずまが東から西にひらめき渡るように、人の子も現れるであろう」 マタイ 二四ノ二七 口語訳</p>	

「SDA教団ホームページ」 『 <http://cm.adventist.jp/> 』 ⇒ 聖書の学び ⇒ 暗唱聖句表から 口語訳／新共同訳をダウンロード